

熊野町議会議長交際費支出基準

平成24年2月29日 決裁

(趣旨)

第1条 この基準は、議会の円滑な運営を図るため、熊野町議会議長(以下「議長」という。)が議会を代表して行う外部との交際、交渉等に要する経費(以下「交際費」という。)の支出基準について、必要な事項を定めるものとする。

(支出範囲)

第2条 交際費の支出については、その相手方や内容が相当であり、金額は社会通念上妥当と認められる範囲において行うものとする。

(支出項目)

第3条 交際費の支出項目、内容及び支出額は、次とおりとする。

支出項目	内 容	支 出 額
会 費	各種団体等が行う総会、懇親会、大会等の参加にかかる経費	会費の明示があるものは、その金額。明示がない場合は、原則1万円以内とする。
慶 祝	祝賀会、記念式典等のお祝い等にかかる経費	会費の明示があるものは、その金額。明示がない場合は、原則1万円以内とする。
賛 助	公共的団体、関係団体等の主催する行事又は社会福祉事業等にかかる経費	1万円以内とする。
弔 慰	葬儀における生花、供物、香典支出にかかる経費	別表のとおりとする。
接 遇	他の地方公共団体、各種団体等との接遇にかかる経費	社会通念上妥当と認められる額とする。
見 舞	病気、災害及び事故等の見舞いにかかる経費	2万円以内とする。ただし、見舞金の支出については、10日以上入院の場合に限る。
その他	議会運営上、議長が支出することが妥当と認められる経費	社会通念上妥当と認められる額とする。

(見直し)

第4条 議長は、交際費の支出内容や金額が常に社会通念に沿うとともに、町民感覚に合致したものとなるよう、社会経済状況の変化等に応じて、適宜見直しを行うものとする。

（その他）

第5条 この基準に定めるもののほか、議長が特に必要と認めた場合はこの限りではない。

附 則

この基準は、平成24年4月1日から施行し、平成24年度分の議長交際費から適用する。

別表（第3条関係）

対象者			金額	
対象者	現職又は 前・元職	本人又は 親族の別	香典	生花
町議会議員	現職	本人	20,000 円	相当額
		親族	10,000 円	
	前・元職	本人	10,000 円	
町長・副町長・教育長	現職	本人	30,000 円	相当額
		親族	10,000 円	
	前・元職	本人	10,000 円	
国会議員・県議会議員	適宜対応			
県知事、副知事、県教育長、県内 市町村長、県内副市長村長、県 内市町村教育長	適宜対応			
町政に関わりのあるその他の者	適宜対応			

備考

- 1 親族とは、配偶者、実父母及び同居の子とする。